

**【成果情報名】** コチョウランの低コストな植え込み資材の選定

**【要約】** コチョウランの植え込み資材として、くん炭＋粉碎杉皮バークは慣行の水苔＋杉皮の混合資材と同等に生育し、1/5の低コスト資材として利用出来る。

**【キーワード】** コチョウラン、低コスト、植え込み資材、くん炭、粉碎杉皮バーク

**【担当】** 総合農林試験場・作物園芸部・花き科

**【連絡先】** 電話 0957-26-3330、電子メール j-morooka@pref.nagasaki.lg.jp

**【区分】** 花き

**【分類】** 普及

---

## **【背景・ねらい】**

コチョウラン等の洋ラン栽培では、主に水苔または水苔に杉皮を混ぜたものが植え込み資材として使用されているが、水苔は原産地により品質にバラツキがあり、また、価格も高いため、植え込み資材としてより安価な資材が求められている。

そこで、コスト削減につながる安価な植え込み資材の選定を行う。

## **【成果の内容・特徴】**

1. コチョウランの栽培において、植え込み資材としてくん炭＋粉碎杉皮バークを使用すると、慣行の水苔＋杉皮と同等に生育する（表1、2）。
2. くん炭＋粉碎杉皮バークは慣行の水苔＋杉皮に比べて1/5の低コスト資材である（参考）。

## **【成果の活用面・留意点】**

1. くん炭＋粉碎杉皮バークは体積比で同量混合する。
2. 2号鉢まで水苔で栽培し、3.5号鉢でくん炭＋粉碎杉皮バークに植え替える場合は、慣行の水苔＋杉皮より乾きやすいので週2回程度灌水する。2.5号鉢まで水苔で栽培して植え替える場合は週1回程度灌水する。

## [具体的データ]

表 1. 植え込み資材とコチヨウランの生育(2004年)

	最大葉長 <sup>1)</sup>	葉幅 <sup>2)</sup>	葉数	増加葉数 <sup>3)</sup>	花数
	cm	cm	枚	枚	輪
くん炭+粉碎杉皮バーク	24.3	8.8	7.3	4.0	9.0
水苔+杉皮	26.2	8.1	7.6	4.1	9.0
水苔	25.0	7.7	7.6	4.3	9.0

1)最大葉長：上位葉2枚のうち長い方の葉長。

2)葉幅：最大葉長の葉幅。

3)増加葉数：3.5号ポットに植え替えした後に展開した葉数。

耕種概要

苗：実生苗利用。

鉢上げ：平成16年6月24日、2号ポットから3.5号ポットに植え替え。

最低夜温：20℃で管理。

施肥：液肥(OKF9：15-15-15、窒素100ppm)を週1回鉢当たり200ml施用した。

調査：平成17年1月31日。

表 2. 植え込み資材とコチヨウランの生育(2005年)

植え込み資材	最大葉長 <sup>1)</sup>	葉幅 <sup>2)</sup>	葉数	増加葉数 <sup>3)</sup>	花蕾数
	cm	cm	枚	枚	輪
くん炭+粉碎杉皮バーク	22.1	6.8	7.2	3.0	11.0
水苔+杉皮	20.0	6.8	7.5	3.0	10.8

1)、2)、3)は表1に同じ。

\* 耕種概要

鉢上げ：平成17年6月13日、2.5号鉢から3.5号鉢に植え替え。

最低夜温：20℃管理。発蕾後は18℃で管理。

施肥：液肥(OKF9：15-15-15、窒素50ppm)を週1回鉢当たり200ml施用した。

調査：植え替え後31週後(平成18年1月16日)に実施。花蕾数についてのみ35週後。

参考. 植え込み資材と価格

(3.5号鉢当たり)

	価格
	円
くん炭+粉碎杉皮バーク	3
水苔+杉皮	15

注) 1 m<sup>3</sup>購入時で試算。燻炭は自家製造

2.5号鉢(水苔)からの植え替え。水苔は残す。

## [その他]

研究課題名：施設花きの省力生産技術の確立

予算区分：県単

研究期間：2002～2005年度

研究担当者：諸岡淳司、松尾崇宏